

2. 会津高田町

(1) 会津高田町の位置

会津高田町（町役場）は

緯度（南北のはかり方） 北緯 37度27分

経度（東西のはかり方） 東経 139度50分

に位置しています。東西およそ14キロメートル、南北およそ24キロメートルの長方形で、面積が195.67平方キロメートルあります。標高は230メートル（町役場）の地点にあります。

会津地方の中心都市・会津若松市から12キロメートルのきよりにあり、前ページの地図からわかるように、東は会津本郷町、西は柳津町、南は昭和村と下郷町、北は新鶴村や北会津村と隣りあっています。

(2) 会津高田町の歴史と文化

会津高田町の歴史は古く、「冑宮西遺跡」「鹿島遺跡」からはおよそ1万年前に使われていた石器が発見されています。

また、552年に伊佐須美神社が明神ヶ岳から現在の場所に移され、会津の総鎮守、会津文化の発祥の地として、歴史を作ってきました。さらには、播磨国（今の兵庫県西南部あたり）の徳道上人によって、雀林堂平（赤沢地区）の地に「法用寺」が建てられました。



▲伊佐須美神社